

本会加盟団体

専務理事／理事長 御中

プライドハウス東京コンソーシアム

代表 松中 権

プライドハウス東京による  
アライアスリート育成事業について

日頃はプライドハウス東京の活動に関しまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、プライドハウス東京（※1）ではアスリート発信チーム（※2）が中心となり、性別、性的指向、性自認、性別表現の違いに関わらず誰もが自分らしくいられるスポーツ環境の実現とスポーツの力を活用して社会の多様性理解の促進やLGBTQ+に関する発信を行なっています。

スポーツは本来であれば、誰にとってもアクセス可能で安心・安全な居場所を提供できる可能性を持っています。しかしながら、周囲の理解が乏しく、情報が行き届いていないことが原因で、スポーツを敬遠し、離れてしまうLGBTQ+当事者も少なくありません。昨年開催された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は少なくとも211人ものLGBTQ+を公表するアスリートが出場した大会となりました。一方、この中に日本人アスリートは一人もおらず、国内のスポーツ現場をLGBTQ+当事者にとってより安全で安心な環境にしていくことは急務であると考えています。

そこで、プライドハウス東京は、LGBTQ+の課題を理解し、ともに行動するアライ（※3）アスリートを募集することといたしました。プライドハウス東京が実施するプロジェクトにおいてアスリートの皆さまと共にアクションをする機会を創出するだけでなく、アスリートの皆さまが安心してLGBTQ+に関する発信ができるように、LGBTQ+研修や当事者との対話、メディアトレーニングの研修機会にもご参加いただけます。トップアスリートには、社会の関心を集め、人々の心を動かす強い発信力を持っています。スポーツ界からLGBTQ+インクルーシブなスポーツ界、社会の実現に向けて共にアクションをしていきたいです。アライアスリートとの活動概要の詳細とお申込み方法は、下記をご参照ください。

概要

1. 活動目的

- ① 性的指向や性自認、性別表現に関わらず、すべての人がありのまま活躍できるスポーツ環境と社会の実現に向けて、LGBTQ+の課題を理解し、ともにアクションできるアスリートを育成すること。
- ② プライドハウス東京との積極的な協働を通じて、競技内外におけるLGBTQ+コミュニティの認知度の向上と理解の促進を図ること。

2. 活動内容

- ① 全3回のアライアスリート向けトレーニングへの参加

【研修内容（仮）】

- ・LGBTQ+とスポーツに精通する専門家による講座
- ・LGBTQ+をオープンにする現/元アスリートによる講座
- ・効果的な情報発信のためのメディアトレーナーによる講座

※実施日時については、別紙のチラシをご参照ください。

② プライドハウス東京と連携した LGBTQ+とスポーツに関する発信

【活動例】※活動によっては謝金をお支払いできる場合がございます。

- ・大会や試合における LGBTQ+に関する情報発信ブースへの訪問
- ・SNS を通じたムーブメントへの参加
- ・スポーツ競技団体やチームに対する LGBTQ+研修での講師としての登壇
- ・アスリートメッセージ動画への出演
- ・メディアに対する発信 など

3. 主催 プライドハウス東京（アスリート発信チーム）

※一般社団法人 S.C.P. Japan がアスリート発信チームの企画・運営を行っています。

4. 募集時期 ～2022 年 8 月 12 日（金）まで ※以降の参加については、別途ご相談ください。

5. 活動時期 ～2023 年 3 月 31 日 ※2023 年度の活動継続については相談

6. 募集方法 下記の Google フォームより必要事項をご記入の上、ご送信ください。

アクセスリンク：<https://forms.gle/B1Zo7UsnEj1jh3f7A>

①選手氏名、②競技、③所属チーム、④競技歴、⑤関心を持っていた理由、⑥連絡窓口（もしあれば）

※応募多数の場合は、全ての方に参加いただけない可能性がございます。

7. 助成

本事業は、公益財団法人日本財団から事業予算総額の 8 割の助成を受け実施しています。

※1 プライドハウス東京 (<https://pridehouse.jp/>)

東京 2020 大会を契機に 2018 年にコンソーシアムを設立。LGBTQ+ やソーシャル関連の活動を行う NPO や個人と共に、教育、歴史、スポーツ、居場所づくりなどを含む、8 つのチームに分かれ協働プログラムを企画・実施しています。2020 年 10 月に新宿御苑前にて日本初となる常設の LGBTQ+ の総合センターである「プライドハウス東京レガシー」を設置いたしました。スポーツ関連のプログラムでは、これまで「アスリート発信チーム」「イベント・祝祭・ボランティアチーム」が中心となり、LGBTQ+ の理解の醸成を図るプライドマッチやスポーツ関連団体向け LGBTQ+研修を実施してきました。

※2 アスリート発信チーム

スポーツ界に向けた LGBTQ+に関する情報発信を行うとともに、スポーツ団体やアスリートと連携してスポーツの力を活用した社会に対する LGBTQ+の理解促進や発信を行なっています。「一人ひとりが自分らしく歩んでいける未来を創る」をビジョンに、スポーツを通じた共生社会の実現を目指す一般社団法人 S.C.P. Japan が、企画・運営の中心を担っています。

※3 アライ

LGBTQ+の人々に共感し、サポートする人々。異性愛者やシスジェンダーのアライもいれば、LGBTQ+の当事者でお互いにサポートしあう人々のことも指します。

<本件に関するお問い合わせ先>

プライドハウス東京アスリート発信チーム

一般社団法人 S.C.P. Japan 担当：野口、折目、井上

E メール：info@scpjapan.com